

## 研修施設群Q&A

question			answer	掲載日
Q1	【共通】	研修施設群とは	研修施設（X）、研修関連施設（Y）に属さない、専攻医（認定医）が特定の研修施設（X）と構成を行い、専門医受験受験資格に必要な経験を得ることを目的としています。	2020/3/9
Q2	【共通】	基幹施設とは	CVIT研修施設（X）に認定されている施設で、研修施設群制度では、「基幹施設」といいます。	2020/3/9
Q3	【共通】	連携施設とは	CVIT研修施設（X）、研修関連施設（Y）に認定されていない施設をいいます。専攻医が在籍していないと、施設群連携施設申請はできません。	2020/3/9
Q4	【共通】	専攻医とは	CVIT認定医資格を取得し、今後、専門医取得を目指す医師のことをいいます。	2020/3/9
Q5	【共通】	施設群指導医とは	基幹施設に在籍している、CVIT専門医を1回以上更新している医師または名誉専門医資格を取得している医師のことをいいます。	2020/3/9
Q6	【共通】	指導医は、何人の専攻医を指導できますか。	1名の指導医に対して、3施設までの施設と構成を行うことができ、在籍の専攻医を指導することができます。	2020/3/9
Q7	【共通】	施設群制度の構成期間はいつまでですか。	毎年1月1日から12月31日です。	2020/3/9
Q8	【共通】	指導は、年に何回行えばよいですか。	上半期（1月～6月）、下半期（7月～12月）にそれぞれ最低1回を必須としています。	2020/3/9
Q9	【共通】	指導とは、具体的に何をすればいいですか。	専門医受験資格である「研修カリキュラム」に従って、指導を行います。 新研修カリキュラム（2021年専門医新規申請者より適用） <a href="http://www.cvit.jp/files/specialty-system/new_training_curriculum.pdf">http://www.cvit.jp/files/specialty-system/new_training_curriculum.pdf</a> 新研修カリキュラム 達成度評価表（2021年専門医新規申請者より適用） <a href="http://www.cvit.jp/files/specialty-system/new_training_curriculum_achievement_evaluation.pdf">http://www.cvit.jp/files/specialty-system/new_training_curriculum_achievement_evaluation.pdf</a>	2020/3/9
Q10	【共通】	指導はどうやって進めていけばいいですか。	基幹施設の施設群指導医が主導し、連携施設に連絡を取ってください。 指導の具体的な指導方法： ① eCasebookシステムを用いたケーススタディおよび事前コンサル（指導の記録が残るため推奨しております） ② 施設群指導医と認定医との往来による症例検討 ③ 施設群指導医が主催する研究会でのディスカッション（研究会は既存の研究会も可であるが、聴講のみではなく、必ずディスカッションすることが必要となる） 等、CVIT研修カリキュラムの履修を目的とし、具体的な指導方法について、CVITでは限定いたしません。	2020/3/9
Q11	【専攻医】	専攻医報告書は、何回提出したらいいですか。	指導は、上半期（1月～6月）、下半期（7月～12月）にそれぞれ最低1回を必須としています。指導に伴う報告書をご提出いただけます。ただし、上記Q10の① eCasebookシステムを用いたケーススタディおよび事前コンサルを利用した場合は全てeCasebook上にやり取りの記録が残りますので、別途報告書の提出は不要となります（推奨しております）。	2020/3/9
Q12	【専攻医】	構成期間中（1月1日～12月31日）に勤務先が変更になりました。手続方法を教えてください。	【異動に伴う手続き】 専攻医：「研修施設群連携施設 変更届」のご提出をお願いします。 指導医：「研修施設群基幹施設 変更届」のご提出をお願いします。 ※CVIT会員情報を研修施設群制度の登録状況は、運動していませんので、必ずご提出ください。	2020/3/9
Q13	【専攻医】	構成期間中（1月1日～12月31日）に勤務先が変更になりました。今後の構成はどうなります。専門医受験資格に必要な経験はどうしたらいいですか。	【異動先がCVIT研修施設・研修関連施設の場合】 構成：現在の施設群構成は、終了となります。 研修カリキュラムの履修：研修施設群eCasebookは利用できなくなります。以下URLの新研修カリキュラムをご使用いただき、ご自身で管理をお願いします。 新研修カリキュラム（2021年専門医新規申請者より適用） <a href="http://www.cvit.jp/files/specialty-system/new_training_curriculum.pdf">http://www.cvit.jp/files/specialty-system/new_training_curriculum.pdf</a> 新研修カリキュラム 達成度評価表（2021年専門医新規申請者より適用） <a href="http://www.cvit.jp/files/specialty-system/new_training_curriculum_achievement_evaluation.pdf">http://www.cvit.jp/files/specialty-system/new_training_curriculum_achievement_evaluation.pdf</a> 【異動先が研修施設群制度/連携施設の場合】 構成：現在の施設群構成を終了し、ご異動先の基幹施設の指導医と構成を組み替えます。 研修カリキュラムの履修：研修施設群eCasebookを引き続き、利用いただけます。 【異動先がCVIT研修施設・研修関連施設、施設群連携施設でない場合】 構成：現在の施設群構成は、終了となります。 ご異動先の施設より、連携施設申請を行っていただき、新たに構成を行います。	2020/3/9
Q14	【共通】	構成期間中（1月1日～12月31日）に指導医が変更になりました。評価を誰に依頼したらいいですか？	年途中に指導医が変更になった場合、新たに指導医となった指導医に評価を依頼してください。	2020/3/9
Q15	【共通】	指導はいつまで行えばいいですか？	研修カリキュラム達成度評価表の修了と専門医受験資格に必要な経験症例数を経験するまでとしておりますので、推薦状をいただいた時点で施設群での指導は修了（終了）です。	2020/3/9
Q16	【共通】	研修カリキュラム達成度評価表 達成目標Cをどのように履修したらいいですか？	「見学・研修・シミュレーションで経験」としており、知識があれば履修したこととしております。座学やe-ラーニングの受講、CVIT教育セミナー受講が含まれます。	2020/3/9
Q17	【共通】	研修施設群eCasebookルームが表示されません。	初期設定は、CVIT会員情報に届け出のあるメールアドレスで設定しています。登録のメールアドレス以外でのログインは、研修施設群ルームは表示されません。	2020/3/9
Q18	【研修施設群eCasebook】	研修施設群eCasebookのログインメールアドレスを変更したい。	先生ご自身で設定変更を行っていただけます。 なお、メールアドレスはログイン用の名前となりますので、現在メールが利用できなくてもe-casebookにはログインできます。 1. e-casebookにログイン 2. 右上に表示されているお名前をクリック 3. 「アカウント情報」をクリック 4. 「EDIT」ボタンをクリックいただけますと変更できるようになります。 5. 変更入力後に「Submit」で確定	2020/3/9
Q19	【研修施設群eCasebook】	研修施設群eCasebook「研修カリキュラム達成度評価」を研修終了のステータス変更ができません。	研修カリキュラム達成度評価の研修内容の「○達成、×未達成」の現状の状況の入力が完了済みで、研修内容の全項目において、全て「○達成」の評価となりましたら、指導医権限で研修終了ステータスに変更できます。	2020/3/9
Q20	【研修施設群eCasebook】	研修施設群eCasebook「研修カリキュラム達成度評価」を研修終了後、評価を変更したのですが、変更入力できませんでした。	指導医権限で研修継続中のステータス変更の確定を行っていただき、各項目の評価を編集することができます。	2020/3/9

## 研修施設群Q&A

question			answer	掲載日
Q21	【共通】	研修カリキュラム達成度評価は、専門医受験までに全項目の履修が必要ですか。	専門医受験資格では「本学会研修カリキュラムを達成していること。」としておりますので、全項目の達成度までの履修および修了が必須です。	2020/3/9
Q22	【共通】	研修施設群連携施設に在籍していますが、指導を受けていませんでした。専門医受験に必要な研修歴のカウントはどうなりますか。	2020年12月末日までは、2/5と算定し研修歴としてお認めしますが、2021年1月からは、研修歴としてのカウントはできません。	2020/3/9
Q23	【共通】	年途中で研修カリキュラムの全項目履修を達成し、評価入力も完了しました。研修を途中で止めても大丈夫ですか。	構成期間は、毎年1月1日から12月31日までとしており、指導の回数は、上半期（1月～6月）、下半期（7月～12月）にそれぞれ最低1回を必須としております。推薦状をいただいた時点で施設群での指導は終了ですので、それまでは指導継続となります。	2020/3/9
Q24	【基幹施設】	研修関連施設が基幹施設に申請できないのはなぜですか。	ハートチームでの外科連携を含めた包括的な教育を行うためとしております。また、現規約で、どの程度運用が充足されるか、専門医の負担がどれほどかを、把握してから再検討するため、当面は、研修施設のみとさせていただきます。	2018/4/26
Q25	【基幹施設】	基幹施設で専門医が異動した場合、どうなりますか。	以下のいずれかの措置を取ります。 ①基幹施設の施設群指導医（専門医）が1名のみであった場合は、登録していた基幹施設の資格は失効となり、連携施設との構成は解消となる。支部調整委員会が確認し、連携施設に在籍している認定医が指導を受けられるよう、他の基幹施設との再構成を調整する。 ②基幹施設の施設群指導医（専門医）が1名のみであった場合で、その施設群指導医（専門医）と連携施設認定医が指導継続を希望する場合は、支部調整委員会が確認し、専門医（施設群指導医）の異動先が研修施設の場合に限り、異動先の施設と連携施設の対価支払いの合意を経て、再構成し、指導を継続することを認める。 ③施設群指導医（専門医）が複数に在籍している基幹施設の場合は、支部調整委員会が確認し、同基幹施設の異動しない他の施設群指導医（専門医）に指導を依頼する。 ④基幹施設の施設群指導医（専門医）が複数に在籍している基幹施設の場合でも、他の施設群指導医（専門医）が1名につき構成可能な施設数である3施設を既に担当している場合は、支部調整委員会が確認し、①と同様の緊急対応措置を行う。 ⑤上記①～⑤は、会員情報の変更、基幹施設の変更の届出を行うことを必須とし、届け出なく指導を継続していた場合は、指導および認定医の研修歴とは認めない（構成しているeCasebookのシステム上の紐づけを変更する作業がCVITにて必要となるため、必ず届け出を行ってください）。	2018/4/26
Q26	【基幹施設】	地域の状況により、基幹施設1施設が最大3施設ではカバーできない場合、どうしたらよいですか？	緊急的な問題が発生した場合は、研修施設群の運用のための細則に定める「第44条 本細則に記載されていないことについては、専門医認定医制度審議会にて審議し、決定する。」のとおり、状況をCVIT事務局宛にご連絡をいただき、専門医認定医制度審議会にて検討を行います。ただし、頻回の制度改定を避けるため、規約の変更は、原則として、運用1年後の検討課題とさせていただきます。	2018/4/26
Q27	【基幹施設】	今年度更新の専門医ですが、施設群指導医になれますか？	2018年8月（予定）の更新申請期間に更新申請を行なっていただくことを前提として、可としております。原則一回以上更新している専門医が施設群指導医に申請可能としておりますが、地域の緊急的な状況によっては、研修施設群の運用のための細則に定める「第44条 本細則に記載されていないことについては、専門医認定医制度審議会にて審議し、決定する。」のとおり、状況をCVIT事務局宛にご連絡をいただき、専門医認定医制度審議会にて検討を行います。	2018/4/26
Q28	【基幹施設】	複数の施設群指導医で同じ連携施設を教育することは可能ですか？	可能ですが、更新規定第7項②③に定める更新のための症例数、単位の付与は、その連携施設の主担当者1名の適用とさせていただきます。	2018/4/26
Q29	【基幹施設】	同施設の基幹施設内で研修期間中に連携施設の指導者（担当）を変更することは可能ですか？	可能ですが、指導医の変更の届出を行うことを必須とし、届け出なく指導者を変更して指導を行っていた場合は、施設群指導医の指導を行ったとは認められません（構成しているeCasebookのシステム上の紐づけを変更する作業がCVITにて必要となるため、必ず届け出を行ってください）。	2018/4/26
Q30	【連携施設】	認定医が在籍しない施設で連携したい場合はどのようにしたら良いですか？	申し訳ございませんが、連携施設にご申請いただけません。新規認定医申請した場合は例年11月～12月の認定となる予定ですので、次年度の申請時期にご申請をお願いいたします。	2018/4/26
Q31	【連携施設】	同じ連携施設の複数の認定医が違う基幹施設を希望した場合は、複数の基幹施設を申請できますか？	同時に異なる基幹施設との構成申請は不可としております。	2018/4/26
Q32	【連携施設】	連携施設の認定医が研修途中で研修施設、研修関連施設、連携施設以外の施設に異動した場合はどうなりますか？	専門医認定医制度審議会以下で以下の条件を満たしていれば、研修途中であっても残りの基幹の研修が継続できるように緊急対応措置を行う予定です。 ①異動先の新たな施設長が研修施設群に参加することを認めること。 ②支部調整委員会が、基幹施設と新たな認定医異動先施設が連携可能かを判断する。可能であるためには両施設間および施設群指導医と認定医の合意が必要である。地域的に不可能であれば、支部調整委員会が新たな基幹施設の調整を行う。 ③新たな構成で、基幹施設と連携施設とが対価支払いの合意をしていること。 ④上記①～③は、会員情報の変更、基幹施設の変更の届出を行うことを必須とし、届け出なく指導を継続していた場合は、認定医の研修歴とは認めない（構成しているeCasebookのシステム上の紐づけを変更する作業がCVITにて必要となるため、必ず届け出を行ってください）。	2018/4/26